

## 発注のご案内

モデル	内容
75955	デュアルトラックファイババンドル、コア直径200 μm、MS260™およびMS257™スペクトログラフ用
75966	2トラックファイババンドル、ファイバコア直径100 μm、MS127™スペクトログラフ用
75963	2トラックファイババンドル、ファイバコア直径200 μm、MS127™スペクトログラフ用
75965	5トラックファイババンドル、ファイバコア直径200 μm、MS127™スペクトログラフ用

\*Fナンバーマッチャをご使用の際は、直径100 μmのファイバをご選択ください。

WEB 詳細は当社のWebサイトを参照してください。

# 長方形-円形ファイバオプティックバンドル

## Rectangular to Circular Fiber Optic Bundles



77200 Oriel®モノクロメータに接続した長方形-円形ファイババンドル

このファイババンドルは、一端が円形状で他端が長方形になっています。光源からモノクロメータまたはスペクトログラフへの光の伝達や、モノクロメータからディテクタまたは試料への光の伝播に使用します。長方形端部は、装置の入射スリットの代わりに使用します。円形端部には、11 mmのOrielフェールが付いています。長方形には小スリットと大スリットと呼ばれる2サイズが用意されています。

### 小スリットバンドル

- 100 μm x 2.5 mmまたは200 μm x 6.0 mmのスリットサイズ
- マルチチャンネルディテクタを使用したスペクトログラフ用として便利

このバンドルの円形端部は、SMAコネクタで終端されています。長方形端部は、外部直径11 mmの「クイック接続」フェールで終端されていますので、ファイバをどのOrielファイババンドルホルダにもスナップ式に接続することができます。

### 大スリットバンドル

- 0.8 x 9.7 mmスリットサイズ
- モノクロメータ用として便利

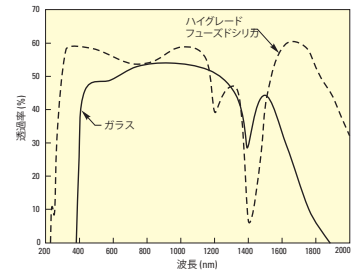
このファイババンドルは、Orielモノクロメータと組み合わせて使用するのが最も一般的です。標準的な円形-円形ファイバオプティクスを使用すると、スリットでケラレによる損失が発生します。この製品のファイバを使用すれば、このような損失を最小化することができます。円形端部には、Oriel標準11 mmフェールが付いています。長方形端部は、0.75 x 0.25インチ(19 x 6.4 mm)コネクタとなっています。

## 発注のご案内

モデル	内容
77538	ファイババンドル、ガラス、11 mmフェールから0.8 x 9.7 mmスリット、開口数0.56、長さ36 in
77539	ファイババンドル、ハイグレードフューズドシリカ、11 mmフェールから0.8 x 9.7 mmスリット、開口数0.22、36 in

モデル	ファイバ材質	円形端部 終端処理	スリット端部サイズ W x H (A)	全長 インチ (m) (B)	開口数	Fナンバー	許容入射コーン、 2α (°)
77538	ガラス	標準11 mmフェール	0.8 x 9.7 mm	36 (0.9)	0.56	0.9	68
77539	ハイグレードフューズドシリカ	標準11 mmフェール	0.8 x 9.7 mm	36 (0.9)	0.22	2.3	25

- ビームを円形から長方形に、または長方形から円形に変換
- 光源とモノクロメータのカップリング効率を改善
- 260 nmから2,200 nmまで透過



WEB 詳細は当社のWebサイトを参照してください。

